

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年10月8日(2015.10.8)

【公開番号】特開2014-46062(P2014-46062A)

【公開日】平成26年3月17日(2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-014

【出願番号】特願2012-192861(P2012-192861)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月21日(2015.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 7】

最初に調整対象となる超音波素子を選択する(ステップS11)。調整対象としては、個々の超音波素子であってもよいし、複数の超音波素子を含む超音波素子列であってよい。例えば図2に示した超音波トランスデューサーデバイス100では、第1～第12の超音波素子列のうちの1つを選択することができる。超音波素子列とは、同一の駆動電極線に接続された複数の超音波素子から構成される列である。例えば第6の超音波素子列は、駆動電極線DL6に接続された8個の超音波素子UE1-6、UE2-6、…UE8-6から構成される。超音波素子列の選択は、制御部230の制御に基づいて、選択回路MUXにより行われる。